

**愛着臨床と支援者支援**

**―臨床動作法の観点から―**

　家庭や施設での児童虐待への対応が社会的課題となって久しい昨今、そこにかかわっている支援者は、いろいろな研鑽を積み、試行錯誤しながら、子どもやその保護者に向き合っておられることと思います。

このたびの研修では、眼にみえない“愛着”をあつかう臨床現場での支援において、臨床動作法という援助法がどのように役立つのか、また支援を行っている方々への支援の必要性やその方法も含めて、日本社会事業大学の藤岡孝志先生にご講演いただきます。午後の部では、数年にわたり児童心理治療施設で実践されている報告をお聴きしながら、現場での取り組みについてディスカッションと演習を行います。

公認心理師試験直後のお疲れものこる時期かと思いますが、ご関心ある方々にご参加いただけましたら幸いです。

〇日時：**２０１８年９月１６日（日）**

**［午前の部］**　９：３０～１２：３０　※　９：１５受付

講義**「愛着臨床と支援者支援～臨床動作法の観点から～」**

講師：**藤岡孝志**（日本社会事業大学 教授／臨床心理士・臨床動作士）

司会・進行：宮脇宏司（ふぉりせ心理ストレス相談室 代表）

**［午後の部］**１４：００～１７：００　※１３：４５受付

テーマ**「児童心理治療施設での実践から」**

話題提供者：**高島由樹**（児童心理治療施設 さざなみ学園／臨床心理士）

話題提供者：**中村有生**（児童心理治療施設 兵庫県立清水が丘学園／心理治療士）

司会・進行：宮脇宏司（ふぉりせ心理ストレス相談室 代表）

　　　　〇場所：滋賀県教育会館　JR大津駅から徒歩３分／京阪島ノ関駅から徒歩７分

　　　　　　　　　（滋賀県大津市梅林１丁目４－１５）

　　　　○参加費用：午前のみ・午後のみ　￥４，０００ ／ 午前・午後とも　￥７，０００

　　　　○定員：４０名　　　※申込み締め切り：２０１８年９月９日（日）

　　　　○申込み・問合せ：ふぉりせ心理ストレス相談室 研修会事務局

Email→forelise.info@gmail.com（担当：片山）